# 学校法人 金沢医科大学　平成２６年度決算

学校法人金沢医科大学の平成 26 年度決算が、5 月 29 日（金）開催の第 231 回理事会及び第 123 回評議員会において承認されました。その概要及び収支等の状況は次のとおりです。

## １．概　要

平成 26 年度は、収入面では、資産運用収入や特定資産償還差額などで増収となったことにより、帰属収入合計は前年比 25 億 4 千 3 百万円増の 306 億 5 千 1 百万円となりました。

支出面では、医療スタッフの拡充による人件費増や医学教育棟開設に伴う教育研究経費の増などにより、消費支出合計は前年度を 9 億 5 千 8 百万円上回る 278 億 6 千 8 百万円となりました。

この結果、帰属収入から消費支出を差引いた収支差額は 27 億 8 千 3 百万円の収入超過となりました。

## ２．消費収支計算書の状況

【主な収入】

(1) 学生生徒等納付金

前年比 4 百万円減の 50 億 3 百万円となりました。学生数は、医学部生 673 名、大学院生 114 名、看護学部生 295 名の合計 1,082 名です。

(2) 寄付金

寄付金総額は、前年比 1 億 1 千 4 百万円減の 6 億 6 千 7 百万円となりました。特別寄付金のうち 1 億円が創立 40 周年記念事業に係るものです。

(3) 補助金

補助金総額は、前年比 2 億 8 千 2 百万円減の 14 億 3 百万円となりました。

うち、私立大学等経常費補助金は 1 千 7 百万円減の 12 億 5 千 5 百万円、文部科学省設備補助金は 2 件で 1 千 5 百万円となりました。

(4) 医療収入

医療収入の総額は、前年比 4 千 6 百万円増の 191 億 5 千 3 百万円となりました。

入院収入は、診療単価が 1.8%増加しましたが、病床利用率が 80.2%と 1.7 ポイント減少したことなどにより、前年比 2 千 4 百万円減の 142 億 5 百万円となりました。

また、外来収入は、一日平均患者数が 1,148 人で 1.0%増加し、診療単価も 0.4%増加したことなどにより、前年比 7 千万円増の 49 億 4 千 8 百万円となりました。

なお、医療収入の帰属収入に占める割合は 62.5%（前年度 68.0%）です。

【主な費用】

(1) 人件費

人件費総額は、前年比 3 億 5 千 3 百万円増となる 132 億 6 千 9 百万円となりました。うち、教員人件費は、9 千 1 百万円増の 39 億 5 千 7 百万円、職員人件費は看護師など医療スタッフの増員等により、2 億 2 千 2 百万円増の 85 億 1 千 4 百万円、役員報酬は 9 千 6 百万円、退職給与引当金繰入額及び退職金は、2 千 6 百万円増の 7 億 2 百万円となりました。

なお、人件費の帰属収入に占める割合は 43.3%（前年度 46.0%）です。

(2) 教育研究経費

医学部及び看護学部の国家試験強化対策、大学院及び総合医学研究所の研究活性化推進、医師及び看護師の定着を目的とした奨学金給付、医学教育棟開設経費などで前年比 2 億 1 千 6 百万円増の 19 億 9 千 9 百万円となりました。

(3) 医療経費

前年比 1 億 8 千 7 百万円増の 91 億 6 千 3 百万円となりました。うち薬品費が 4 千 2 百万円の、医療材料費が 1 億 4 千 5 百万円の増となりました。

なお、医療経費の医療収入に占める割合は 47.8%（前年度 47.0%）、帰属収入に占める割合は 29.9%（同 31.9%）です。

(4) 減価償却額及び資産処分差額等

減価償却額及び資産処分差額の合計は、前年比 1 億 6 千 5 百万円増の 28 億 6 百万円となりました。増加の要因は、10 月に開設した医学教育棟の減価償却額 1 億 3 百万円、図書の除籍 4 千 4 百万円などによるものです。

この結果、帰属収入の部合計 306 億 5 千 1 百万円から、消費支出の部の合計 278 億 6 千 8 百万円を差引いた収支差額は、前年比 15 億 8 千 5 百万円増となる 27 億 8 千 3 百万円の収入超過となりました。

## 消 費 収 支 計 算 書

（自）平成 26 年 4 月 1 日

（至）平成 27 年 3 月 31 日

（単位：百万円）

| 消費収入の部 | | | 消費支出の部 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 科目 | 金額 | 前年比 | 科目 | 金額 | 前年比 |
| 学生生徒等納付金 | 5,003 | ▼4 | 人件費 | 13,269 | 353 |
| 手数料 | 238 | 31 | 教育研究経費 | 1,999 | 216 |
| 寄付金 | 667 | ▼114 | 医療経費 | 9,163 | 187 |
| 補助金 | 1,403 | ▼282 | 管理経費 | 624 | 34 |
| 資産運用収入 | 494 | 197 | 借入金等利息 | 7 | 3 |
| 特定資産償還差額 | 3,108 | 2,650 | 減価償却額及び資産処分差額等 | 2,806 | 165 |
| 事業収入 | 387 | 24 | | | |
| 医療収入 | 19,153 | 46 | | | |
| 雑収入 | 198 | ▼5 | | | |
| 帰属収入合計 | 30,651 | 2,543 | 消費支出の部合計 | 27,868 | 958 |
| 基本金組入額 | △3,153 | ▼898 | （収支差額） | ( 2,783) | ( 1,585) |
| 消費収入の部合計 | 27,498 | 1,645 | 消費収支差額 | ▼ 370 | 687 |

（注）△は計算書式上のマイナス表示、▼は比較上のマイナスを表示（以下同じ）。

前年比は平成 25 年度決算との比較です。

## ３．資金収支計算書の状況

【主な資金収入・支出】

※消費収支計算書で説明した項目については割愛させていただきます。

(1) 借入金等収入

期中の運転資金として銀行から16億円を借入れしました。

また、教育振興基金（学校債）を募集し、2億3千万円の資金調達を行いました。

(2) 借入金等返済支出

期中に借入れた短期借入金16億円を返済しました。

また、学校債については、定期償還及び繰上償還等で4億7百万円を返済しました。

(3) 施設・設備関係支出

施設関係支出では、医学教育棟建設工事16億4千1百万円、立体駐車場建設工事3億3千3百万円、病院本館解体工事着手金4億8千2百万円、中央監視リモートステーション更新工事4千3百万円ほかで、合計30億5千8百万円を支出しました。

設備関係支出では、電子カルテ用ソフトウェア4億2千万円、手術部用滅菌洗浄機1億7千5百万円、臨床化学自動分析装置8千万円、前立腺がん密封小線源治療支援システム5千6百万円、X線撮影画像管理システム3千5百万円などで、合計14億7千1百万円を支出しました。

### 資 金 収 支 計 算 書

（自）平成26年 4月 1日

（至）平成27年 3月31日

（単位：百万円）

| 収入の部 | | | 支出の部 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 科目 | 金額 | 前年比 | 科目 | 金額 | 前年比 |
| 学生生徒等納付金収入 | 5,003 | ▼4 | 人件費支出 | 13,143 | 322 |
| 手数料収入 | 238 | 31 | 教育研究経費支出 | 1,999 | 216 |
| 寄付金収入 | 633 | ▼113 | 医療経費支出 | 9,086 | 28 |
| 補助金収入 | 1,403 | ▼282 | 管理経費支出 | 624 | 34 |
| 資産運用収入 | 494 | 197 | 借入金等利息支出 | 7 | 3 |
| 事業収入 | 387 | 24 | 借入金等返済支出 | 2,007 | 536 |
| 医療収入 | 19,153 | 46 | 施設関係支出 | 3,058 | 1,170 |
| 雑収入 | 198 | ▼5 | 設備関係支出 | 1,471 | 74 |
| 借入金等収入 | 1,830 | 585 | 資産運用支出 | 4,800 | 3,200 |
| 前受金収入 | 2,613 | 29 | その他の支出 | 2,546 | ▼ 494 |
| その他の収入 | 11,054 | 5,820 | | | |
| 資金収入調整勘定 | △ 6,057 | 81 | 資金支出調整勘定 | △ 3,046 | ▼724 |
| 前年度繰越支払資金 | 5,224 | ▼790 | 次年度繰越支払資金 | 6,478 | 1,254 |
| 収入の部合計 | 42,173 | 5,619 | 支出の部合計 | 42,173 | 5,619 |

（注）△は計算書式上のマイナス表示、▼は比較上のマイナスを表示（以下同じ）。
前年比は平成25年度決算との比較です。

(4) その他の支出

その他の支出には奨学事業貸付金が含まれており、医学部生に1億3千2百万円、看護学部生に1億2百万円を支出しました。

以上の資金収支計算の結果、平成26年度の次年度繰越支払資金（手持運転資金）は前年比12億5千4百万円増となる64億7千8百万円となりました。

４．貸借対照表の状況

【主な増減】

(1) 資産の部

資産総額は、前年比34億9千4百万円増の589億7百万円となりました。

これは、資産の除却や減価償却による減少額に対して建物や減価償却引当特定資産などの増加額が上回ったことによるものです。

建物が32億3千7百万円増加しているのは、医学教育棟などの取得額が減価償却額を上回ったためです。

構築物が3億2千9百万円増加しているのは、立体駐車場などの取得額が減価償却額を上回ったためです。

建設仮勘定が22億4千7百万円減少しているのは、医学教育棟建設工事竣工により建物に振り替えたためです。

長期貸付金は医学部生、看護学部生への奨学貸付金で、8億3千8百万円となりました。

流動資産のうち、現金預金は12億5千4百万円増の64億7千8百万円となりました。

(2) 負債の部

負債総額は、前年比7億1千1百万円増の170億8千8百万円となりました。

退職給与引当金は、前年比1億2千6百万円増の77億7千1百万円となりました。

(3) 正味財産は、前年比27億8千3百万円増の418億1千9百万円となりました。この結果、資産総額に対する正味財産の割合は71.0%となり、前年度より0.6ポイント増加しました。

なお、情報公開の一環として、平成26年度財務関係書類（財産目録、貸借対照表、収支計算書、事業報告書及び監査報告書）を本学のホームページ上に掲載しています。

（**http://www.kanazawa-med.ac.jp**　「事業報告及び決算について」）

# 貸　借　対　照　表

平成 27 年 3 月 31 日現在

（単位：百万円）

| 資　産　の　部 | | | 負　債　の　部 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 科　目 | 金　額 | 前年比 | 科　目 | 金　額 | 前年比 |
| 固定資産 | 48,784 | 2,337 | 固定負債 | 10,683 | ▼ 163 |
| 土地 | 3,206 | 0 | 学校債 | 2,907 | ▼286 |
| 建物、構築物 | 23,478 | 3,566 | 退職給与引当金 | 7,771 | 126 |
| 教育研究用機器備品他 | 7,149 | 437 | 長期未払金 | 5 | ▼3 |
| 建設仮勘定 | 502 | ▼2,247 | 流動負債 | 6,405 | 874 |
| 収益事業元入金 | 661 | ▼ 108 | 学校債 | 419 | 109 |
| 長期貸付金 | 838 | 81 | 未払金 | 3,021 | 737 |
| 退職給与引当特定資産 | 6,138 | 0 | 前受金他 | 2,965 | 28 |
| 減価償却引当特定資産 | 5,862 | 2,308 | | | |
| 施設拡充引当特定資産 | 0 | ▼1,700 | | | |
| 海外交流引当特定資産 | 500 | 0 | 負債の部合計 | 17,088 | 711 |
| 医学部奨学事業特定資産 | 400 | 0 | 正　味　財　産　の　部 | | |
| 臨床研修奨学事業特定資産 | 50 | 0 | 科　目 | 金　額 | 前年比 |
| 流動資産 | 10,123 | 1,157 | 基本金 | 73,331 | 3,153 |
| 現金預金 | 6,478 | 1,254 | 消費収支差額の部合計 | △ 31,512 | ▼ 370 |
| 未収入金 | 3,473 | ▼10 | | | |
| 貯蔵品他 | 172 | ▼87 | 正味財産の部合計 | 41,819 | 2,783 |
| 資産の部合計 | 58,907 | 3,494 | 負債の部及び正味財産の部合計 | 58,907 | 3,494 |

（注）減価償却額の累計額は 40,462 百万円、徴収不能引当金の合計額は 8 百万円です。

退職給与引当金の額は、期末要支給額 7,771 百万円の 100%を計上しています。

## ５．金沢医科大学氷見市民病院の状況

平成 26 年度は、医業収益が前年比 8 千万円増の 52 億 8 千 3 百万円、これに対する医業費用が前年比 1 千万円増の 56 億 1 千 3 百万円で､医業外収益 3 億 6 千 8 百万円を加えた当期の経常利益は、3 千 8 百万円となりました。

### (1) 損益計算書

医業収益は、診療単価の増などにより前年比 8 千万円増の 52 億 8 千 3 百万円となりました。うち、入院収益は、前年比 6 千 2 百万円増の 34 億 1 百万円、外来収益は、前年比 2 千 1 百万円増の 18 億 6 千 6 百万円です。

医業費用は、前年比 1 千万円増の 56 億 1 千 3 百万円で、うち、材料費が前年比 1 百万円増の 15 億 2 百万円、給与費が前年比 1 千 4 百万円増の 30 億 3 千万円、委託費は 2 千 5 百万円増の 5 億 3 千 5 百万円、設備関係費が 1 億 1 千 8 百万円、その他の経費で 2 億 3 千 9 百万円、氷見市へ支払う指定管理者負担金は 7 百万円減の 1 億 8 千 9 百万円です。

医業外収益は、3 億 6 千 8 百万円で、うち氷見市からの交付金など補助金収益は 3 億 5 千 3 百万円です。

### (2) 貸借対照表

資産総額は 14 億 3 千 3 百万円、負債総額は 10 億 3 千 5 百万円、純資産は 3 億 9 千 8 百万円です。

流動資産は 13 億 1 千 9 百万円です。

うち、現金預金は 9 百万円、未収入金は 12 億 6 千 5 百万円、貯蔵品は 4 千 8 百万円です。

流動負債は 6 億 7 千 4 百万円です。

うち、未払金は 4 億 7 千 1 百万円、預り金は 4 千 7 百万円、賞与引当金は 1 億 5 千 6 百万円です。

固定負債は退職給付引当金で 3 億 6 千 1 百万円です。

純資産のうち大学会計からの収益事業元入金は 6 億 6 千 1 百万円となりました。

（財務部　舛井昭秀 記）

金沢医科大学氷見市民病院　損益計算書
（自）平成26年 4月 1日
（至）平成27年 3月31日

《損益計算書》　（単位:百万円）

| 科　目 | 決算額 | 科　目 | 決算額 |
|---|---|---|---|
| **医業収益** | **5,283** | **医業費用** | **5,613** |
| 入院収益 | 3,401 | 材料費 | 1,502 |
| 外来収益 | 1,866 | 給与費 | 3,030 |
| 受託事業収益 | 2 | 委託費 | 535 |
| 施設設備利用収益 | 14 | 設備関係費 | 118 |
| | | 経費 | 239 |
| | | 指定管理者負担金 | 189 |
| | | 医　業　利　益 | △ 330 |
| **医業外収益** | **368** | **医業外費用** | 0 |
| 寄付金収益 | 9 | | |
| 補助金収益 | 353 | | |
| 雑益 | 6 | 経　常　利　益 | 38 |

金沢医科大学氷見市民病院　貸借対照表
平成27年3月31日現在

《貸借対照表》　（単位:百万円）

| 科　目 | 決算額 | 科　目 | 決算額 |
|---|---|---|---|
| **流動資産** | **1,319** | **流動負債** | **674** |
| 現金及び預金 | 9 | 未払金 | 471 |
| 未収入金 | 1,265 | 預り金 | 47 |
| 徴収不能引当金 | △ 8 | 賞与引当金 | 156 |
| 貯蔵品 | 48 | その他 | 0 |
| その他 | 5 | **固定負債** | **361** |
| **固定資産** | **114** | 退職給付引当金 | 361 |
| 工具器具備品 | 186 | **負債の部合計** | **1,035** |
| 減価償却累計額 | △ 72 | **純資産** | **398** |
| 車輌 | 2 | 元入金 | 661 |
| 減価償却累計額 | △ 2 | 利益剰余金 | △ 263 |
| | | **純資産の部合計** | **398** |
| **資産の部合計** | **1,433** | **負債・純資産合計** | **1,433** |